



日本遺産「海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群～御食国若狭と鯖街道」
日本遺産「荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地小浜」

小浜西組
町並み協議会

町並み通信



発行責任者：中島 福則 2018 秋号 (vol.149)

第33回 初期消火技術大会に参加

平成30年9月3日（月）、若狭消防組合管内の22事業所130人が参加して、初期消火技術大会が小浜市川崎の漁港で行なわれました。小浜西組町並み協議会は第27回目（平成21年）から参加しており今年で7回目となります。今年の参加者は中島会長はじめ大田（康）、大島（洋）、上中（雄）、村松（徹）、山田（規）、中島（ま）、平井（礼）さんの8名でした。

『複合消火の部・混成』（人を救い出して、煙ハウスを通り、消火器で的に放水する）に出場した大島さんと山田さんは昨年に続き最優秀賞を獲得しました。

毎年バケツ消火の部は期待できる競技でありましたが、今年に入賞なりませんでした。

この大会は3種類の競技があり、どの競技も煙を見てから消火するまでのかけ声の正確さとタイムを競いあうものです。防災行動を身につけるため、小浜西組の住民の皆様に参加していただきたいと思います。又、来年お声がかかりましたらよろしくお願いします。



複合消火の部・混成で優勝した大島さんと山田さん



初期消火の様子



バケツリレーの様子

常高院忌法要と講演会行なわれる



講演者の澤口輝禅和尚

平成30年9月26日（水）午前、常高寺において法要並びに講演会が開催されました。常高院は66歳の生涯を終え、今年で没後385年目になります。約50名の参拝者は戦国時代を生きた常高院を偲びながら法要を終えました。

その後、常高寺住職の澤口輝禅和尚が『明治の傑僧 釈宗演禅師と常高寺』と題して講演を行ないました。

釈宗演禅師は高浜町出身の臨済宗の僧で今年で没後100年になります。禅の修行後、慶応義塾大学で西洋の学問を学び、さらに小乗仏教（部派仏教）を学ぶため、セイロン（インド洋に浮かぶ島）へ留学します。帰国後、32歳の若さで円覚寺派の管長に就任するなどとても早い出世をします。その後、布教活動のためアメリカやヨーロッパに渡り禅の教えを広めました。

そこで釈宗演禅師と常高寺とのつながりはといいますと常高寺の第12代住職の大園和尚に師事したのが釈越溪和尚であり釈宗演の叔父にあたります。

釈宗演禅師は叔父の釈越溪和尚のもとで出家しています。

釈宗演禅師は書道も得意な僧でありまして、常高寺の書院には釈越溪和尚の書と共に掲げられています。

常高寺住職澤口輝禅和尚から釈宗演禅師の詳しいお話を楽しく聞くことができました。



参拝者の皆様

小浜西組の街路整備について

小浜市役所 都市整備課

小浜西組重伝建地区を中心とした小浜地区中・西部地域の街路等の整備については、平成25年8月に策定した小浜市観光まちづくり計画に基づき、国の都市再生整備計画事業を活用して平成26年度から事業に着手しております。

小浜西組重伝建地区での主な整備項目としては、三丁町や旧丹後街道の街路整備、電線類の地中化や美装化、雨

水渠の整備等がありますが、平成29年度までに香取交番跡地のポケットパークが完成し、現在、三丁町の街路、電線地中化および消雪設備の整備、また、旧丹後街道の街路および雨水渠の整備を進めております。

旧丹後街道の電線美装化については、まちの駅から小浜西組重伝建保存地区を回遊する来訪者の主要な動線として、歩いて楽しめる旧丹後街道の景観形成を目的に計画されましたが、計画を進めるにあたり、現地の状況を基に、電気通信事業者との協議を重ねる中で、電線美装化の整備手法および費用負担等について協議が整わず、現在の都市再生整備計画の事業期間である平成30年度の整備が見込めないことから、現計画での整備を見送ることとなりました。

今後も継続して電気通信事業者と協議を重ねていくとともに、新規および取替え時期のきた電柱については、景観色の電柱を設置していただくよう電気通信事業者に協力要請していきたいと考えており、また、先進地での事例を調査するなど、実現化に向けて努めていきたいと考えております。



都市整備課による説明



西組地区の電線

◆◆◆ 三丁町街路整備の進捗状況 ◆◆◆

三丁町の工事については、平成30年9月中旬から工事（電線地中化、消雪設備）を進めており、平成30年11月末の完成を目指しています。終わり次第、電気通信事業者（入線・抜柱）の工事に入る予定です。

小浜西組町並み協議会 30年度 第1回役員会報告

日 時：平成30年10月5日（金） 19：30

場 所：小浜鹿島 小浜町並み保存資料館にて

出席者：中島、佐野、大田、桂田、澤口、村松徹、山田規、新谷、菅沼、西川典、高鳥忠、石野（市役所）松宮、野瀬（敬称略）

開会挨拶 中島会長

放生祭などあり、役員会開催がおくれた。

10月9日（金）には文化庁の調査官を囲む会を熊川地区の方を招いて小浜で行なう。

11月には県外から小浜西組の視察希望の話がきている。

市からの依頼事項

* 松宮課長

後瀬山城跡保存活用計画策定について、後瀬山をどのように活用していきたいと思っているのか住民の意見をきかせて欲しい。

* 野瀬GL

伝建の申し込み締め切りが10月末まで。

11月11日（日）与謝野町と11月18日（日）に東近江市から視察対応の依頼がきている。

小浜西組の建築物許可基準が漠然としているので建築担当の先生方と相談して、基準を考え直したいと思っている。

各委員会からの報告を行い閉会



小浜西組町並み協議会からの報告

広報委員会を開催

平成30年7月25日（水） 19：30 町並み保存資料館

インターネットで配信している小浜西組のホームページがどうすればもっとよくなるかなど話し合いました。

文化庁江島調査官を囲む会

平成30年10月9日（火） 19：00 福祉センター

県の職員1名、若狭町14名、小浜から14名の参加があり、江島調査官から自己紹介を兼ねて全国の重伝建地区の状況などお話をお伺いしました。小浜西組からは、重伝建選定10周年事業の写真をみていただきながら報告を行ないました。その後懇親会が行なわれました。



小浜西組のURL <http://obama-nishigumi.sakura.ne.jp/>

小浜西組

検索